



前期をふり返って

すっかり秋の空気を感じられるようになり、晴れた日には子供たちは伸び伸びと体を動かしています。

コロナ禍の中始まった4年生の前期も本日で修了です。4、5月は家庭学習、6月は分散登校とTeamsによる授業配信、そして6月の終わりからようやく一斉登校が始まりました。保護者の皆様には家庭学習の配布やタブレットの使用など、様々な面でご協力いただき、ありがとうございました。

一斉登校が始まってからは実質およそ2か月、現在はようやく友達との仲が深まってきて、各クラスの雰囲気も創られてきたところです。子供たちは新しいクラスを自分たちでよりよくしようと、係活動や当番の仕事を工夫し、主体的に取り組んでいました。各教科の授業では、自分たちで学習の計画を立てたり、話し合い活動やタブレットの活用など、効果的な学習の仕方を考えたりすることができるようになり、大きな成長を感じます。

先日配布した「富谷小だより」にもあった通り、4年生は授業でタブレットを積極的に活用しています。8月31日に新しいタブレットになり、慣れない中でも様々な機能を試す中で、「この機能はこんな場面で使えるのでは？」と自分たちからアイデアを出す子もいて、頼もしく思います。後期も子供たちとともに、タブレットの有効的な活用の仕方について考えていきたいと思います。(タブレットの使用について、裏面もお読みください。)

12日から4年生後期が始まります。後期には、運動会、社会科見学、学習発表会、展覧会などの行事があります。様々な制限がある中ですが、できる限り子供たちの心に残る、充実したものとなるようにしていきます。また、学習では90周年に因み、地域に目を向ける単元を、国語、社会、総合を通して創っていきます。自分たちが住む地域について見直したり新しい発見をしたりする中で、地域のよさを子供たちが実感できるようにしていきます。後期もご支援、ご協力をお願いいたします。

☆来月の予定

11月12日(木)

～11月14日(土) 作品展

11月14日(土) 創立90周年記念式典

11月17日(火) 社会科見学(※詳細は後日別途お知らせします。)

11月30日(月)～ 学習発表会特別時程

☆タブレットの使い方



授業では、チャット機能を活用して話し合ったり、パワーポイントなどを使って考えを表現したり、タブレットを有効的に活用する姿が多く見られます。写真は国語の「ブックトーク」に向け、原稿をタブレットで作っている姿です。「この学習ではこの機能が使えるそうだな。」と思ったときに、自ら活用することができています。

一方で、タブレットの使い方の課題も見えてきています。例えば授業中、担任や友達の話の間かずにタブレットの画面に注目してしまったり、チャットでは話題から逸れた発言をしてしまったりするなど、タブレットがあることで、そのときにやるべきことに集中できなくなってしまう姿が見られます。タブレットを使うときとタブレットを閉じて他の活動に集中するときとを意識して区別できるよう、声を掛けています。

また、休み時間や放課後の使い方にも課題があります。先日は、元々タブレットの中には入っていないゲーム名をインターネットで検索し、休み時間や放課後にそのゲームを楽しんでいる数名の子供たちがいました。タブレットは学習で活用するために、渋谷区から貸し出されているものです。本来の目的を改めて確認すると、ゲームを楽しむために使うことはよいことではないと気付くことができました。便利で楽しいものであるだけに、マナーやルールを自分たちで意識して使っていく必要があると、各学級で話しています。ご家庭でも改めてタブレットの使い方について話していただけると幸いです。

生活指導部より

下校後、忘れ物を学校に取りに来る場合のルールが「富谷の一日」には以下のようになっています。確認をお願いします。

○下校後に忘れ物を取りに来るときは、保護者が受付で名前を記入し、一緒に取りに来てください。受付の後、職員室にいる教員に声をかけてから教室に向かってください。

※基本的には担任が対応しますが、不在の場合は、他の教員が対応します。

※火・木・金曜日の16:30～16:45には、会議を行っています。できるだけ避けるようにお願いします。